

暴動で逮捕された仲間に 救援のカンパを!

10・2釜ヶ崎救援会が
結成された。

すべこの働く仲間たち。10月2日から始まった、西成警察への怒りの暴動で56名の仲間が逮捕され、200名を超える労働者、青少年たちが警察官に暴行を受けました。

この事は、警察が暴力団から大口をもらい、汚職した体質を反省するところか、屈直り、力で正義の闘いを押しつぶさうとするものか。

この不当な弾圧をはね返し、逮捕された仲間の救済をするために、10・2釜ヶ崎救援会が仲間の手で結成された事を報告します。

現在、逮捕された仲間への弁護士接見、差こ入れ、身柄引受けなどの活動の中で、多くの仲間の釈放を勝ち取っています。

しかし、今もって8名の仲間が大阪拘留所に拘束されています。

また、大阪府警西成警察は恥くらずにも、多くの捜査員を動員し、被害届を取ったり、聞き込みを続け、弾圧をねらっています。

逮捕されたら黙秘を!

仲間たち、警察が手直などを掛けた聞き込みや任意同行を求めた拒否しよう。もしも一逮捕された時は、黙秘(何きこせぶりな)で『関西救援連絡センター』(372-0779)の指定する弁護士を呼んでくれ』と言いましよ。弁護士はすぐにつけつきます。そして外の仲間とも連絡がとれます。

ヤクザのつわまえをはねる警察です。デッチあげするのは、備前のものです。警察の言いなりの調書など絶対くつないで黙秘することが、自分を守り、仲間を弾圧から守ります。

カンパを要請します。

今、拘留されている8名の中からも起訴された人がいます。長期の拘留が予想されます。余裕のある人は、逮捕された仲間へ支援のカンパをお願いします。

また、今回の暴動で警察に暴行を受けた人の調査をせよ。知らせてくだせう。

一九九〇年一月一八日

10・2 釜ヶ崎救援会

でんわ(64)7-1003